

2021年12月期第2四半期決算参考資料

2021年8月10日

グリーンランドリゾート株式会社

(証券コード: 9656)

<https://www.greenland.co.jp/>

(ご注意)

本資料で記述されている業績予想や今後の計画等は、現時点で入手可能な情報による判断に基づいております。今後、将来の事業を取り巻く環境が大きく変動するリスクや不確実性が存在します。

従いまして、業績予想や今後の計画等の実現を保証するものではありません。

目次

1. 2021年12月期第2四半期連結決算(累計).....	3
2. 2021年12月期通期連結業績予想.....	6
3. 業績推移.....	7
4. 2021年12月期第2四半期末配当の件.....	8
5. 下期の具体的取組.....	9

1. 2021年12月期第2四半期連結決算(累計)

① 連結決算概要

(単位:百万円)

	2021年	2020年	増減	増減率(%)
売上高	2,339	1,650	688	41.7%
売上総利益	17	△246	264	—
営業利益	△259	△517	257	—
経常利益	△162	△477	315	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△101	△472	370	—

当第2四半期連結累計期間におきましては、前年から新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、3密を回避出来るレジャーとして、ゴルフ事業は好調に推移いたしましたものの、政府および自治体による断続的な緊急事態宣言や営業時間短縮要請等の影響は大きく、特に遊園地事業やホテル事業における利用者数は伸び悩みました。

② セグメント別売上高・損益

第2四半期連結累計期間	売上高			セグメント損益		
	2021年	2020年	増減	2021年	2020年	増減
遊園地	1,249	651	597	7	△155	163
ゴルフ	509	381	127	63	△42	106
ホテル	351	363	△12	△250	△259	8
不動産	85	79	5	56	53	3
土木・建設資材	143	174	△30	19	45	△25
消去又は全社	—	—	—	△157	△158	0
合計	2,339	1,650	688	△259	△517	257

【遊園地】

売上高: 九州の遊園地は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う各種団体利用客のキャンセルも目立ち、また、収容人数の制限や営業時間短縮要請などによりイベントの縮小や延期を余儀なくされるなど、思うように集客が図れず、利用者数は伸び悩みました。

北海道の遊園地も新型コロナウイルス感染症の影響により各種団体のキャンセルや札幌市への往来自粛協力要請、繁忙日の天候不順などにより、利用者数は伸び悩みました。

この結果、売上高は、九州での臨時休園や北海道のオープン延期の影響を受けた前年同期は大きく上回り、597百万円の増収となりました。

セグメント損益: 売上高の増加に伴い、7百万円のセグメント利益(前年同期は155百万円の損失)となりました。

【ゴルフ】

売上高: 新型コロナウイルス感染拡大の状況下において、ゴルフプレーが開放的な屋外スポーツとして多くのお客様の支持を受けており、徹底した感染予防対策に加え、万全なコース整備・改良ならびに設備の拡充に努めた結果、売上高は前年同期比127百万円の増収となりました。

セグメント損益: 売上高の増加に伴い、63百万円のセグメント利益(前年同期は42百万円の損失)となりました。

② セグメント別売上高・損益（前ページより続き）

【ホテル】

売上高: 九州のホテルは、緊急事態宣言や営業時間短縮要請等が客足に与えた影響は大きく、宿泊部門の利用者数は増加したものの、特に宴会部門の利用者数が減少しました。

北海道のホテルも新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく、宿泊部門は前期並みとなったものの宴会部門の利用者数が大きく減少しました。

この結果、売上高は前年同期比12百万円の減収となりました。

セグメント損益: 売上原価の減少に伴い、250百万円のセグメント損失(前年同期は259百万円の損失)となりました。

【不動産】

売上高: 一部テナントの賃料改定を行ったことに伴い、前年同期比5百万円の増収となりました。

セグメント損益: 売上高の増加に伴い、前年同期比3百万円の増益となりました。

【土木・建設資材】

売上高: 解体工事などの受注は好調だったものの、客土用土のほか、建設資材のコールサンドやポゾテックの販売が落ち込み、売上高は前年同期比30百万円の減収となりました。

セグメント損益: 売上高の減少に伴い、前年同期比25百万円の減益となりました。

2. 2021年12月期通期連結業績予想

(単位:百万円)

	2021年予想	2020年実績	増減	増減率
売上高	5,700	4,616	1,084	23.5%
営業利益	△30	△461	431	—
経常利益	80	△348	428	—
親会社株主に帰属する当期純利益	50	△633	683	—

上記業績予想の数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は上記予想の数値と異なる場合があります。

3. 業績推移



① 通期

(単位:百万円)

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年 予想
売上高	7,664	7,810	8,359	4,616	5,700
売上総利益	1,090	1,139	1,274	76	—
営業利益	444	564	684	△461	△30
経常利益	422	548	691	△348	80
親会社株主に帰属 する当期純利益	267	301	386	△633	50

② 第2四半期 (累計)

(単位:百万円)

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
売上高	3,781	3,695	4,255	1,650	2,339
売上総利益	532	472	700	△246	17
営業利益	214	178	406	△517	△259
経常利益	200	167	403	△477	△162
親会社株主に帰属する 四半期純利益	136	120	274	△472	△101

4. 2021年12月期第2四半期末配当の件

当社は、2021年12月期第2四半期末の配当金につきまして、2021年8月10日開催の取締役会にて、1株につき、2円とすることを決議しました。

なお、直近5事業年度の1株当たりの配当金の推移は下記のとおりです。

(参考)直近5事業年度の1株当たりの配当金の推移

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
第2四半期末	5円00銭 普通配当4円00銭 特別配当1円00銭	5円00銭 普通配当5円00銭	7円00銭 普通配当5円00銭 特別配当2円00銭	0円00銭	2円00銭 普通配当2円00銭
期 末	6円00銭 普通配当5円00銭 特別配当1円00銭	7円00銭 普通配当5円00銭 特別配当2円00銭	7円00銭 普通配当6円00銭 特別配当1円00銭	0円00銭	2円00銭 普通配当2円00銭 (※)
年 間	11円00銭 普通配当9円00銭 特別配当2円00銭	12円00銭 普通配当10円00 銭 特別配当2円00銭	14円00銭 普通配当11円00銭 特別配当3円00銭	0円00銭	4円00銭 普通配当4円00銭 (※)

※2021年期末配当及び年間配当につきましては、2021年8月10日時点における予想額となります。

5. 下期の具体的取組



【遊園地事業】

①グリーンランド(九州)

◆グリーンランドは、今年、1966年7月の開園から数えて55周年を迎えました。

これに合わせ、オリジナルキャラクター「遊戦士グリランダー」を誕生させており、入園特典シールの配布のほか、様々なイベント&キャンペーンを開催することで、この節目の年を盛り上げてまいります。

◆夏イベント

・開園55周年企画「グリラのミッション55(ゴーゴー)」

10の試練(ミッション)をクリアしてオリジナルグッズをゲットしよう!

(7月22日(木・祝)～8月29日(日))

・「世界のカブトムシ展」&「VR・ARパーク」開催

(7月22日(木・祝)～8月31日(火))

・「サマーナイト打上げ花火ショー」

(8月13日(金)～14日(土))

・イルミネーションイベント「ワンダーイルミネーション」

(8月13日(金)～14日(土))

・「仮面ライダーセイバー スペシャルサマーステージ」

(8月13日(金)～15日(日)、22日(日))

◆新アトラクション

・この夏、「バン!バン!!バズーカ」が新登場

ターゲットをバズーカ砲で打ちまくって、高得点を競おう!

【遊園地事業】

②北海道グリーンランド遊園地

【スペシャルイベント】

- ・いわみざわ公園花火大会(8/22(日)開催予定)

【キャラクターショー】

- ・「仮面ライダーセイバー&ゼロワンショー」(8月11日(水)～13日(金))
- ・「トロピカルージュ！プリキュアショー」(8月14日(土)～15日(日))
- ・「仮面ライダー大集合！！」(9月12日(日))
- ・「それいけ！アンパンマンショー」(9月19日(日))
- ・「ウルトラマントリガーショー」(9月20日(木・祝))
- ・「プリキュアオールスターズがやってくる！」(9月23日(木・祝))
- ・「機界戦隊ゼンカイジャーショー」(9月26日(日))

【ゴルフ事業】

- ゴルフ場については、3密を回避できる屋外型レジャーとして、プレーヤーのニーズが高まっていることを背景に、継続的な安全対策強化とともに、一層の集客の拡大を図る
- 「グリーンランドリゾートゴルフコース」では、女性用ティーイングエリア新設、ロングホールティーイングエリア新設を行い、女性層、若者層、初心者層から上級者層まで、幅広い層が楽しめるコース改良に取り組む
また、季節感やテーマ性のある特色あるオープンコンペ開催に加え、友の会会員用ロッカーの拡充を行い、着実なリピーターづくりに注力する
- メンバーズゴルフ場の「有明カントリークラブ大牟田ゴルフ場」ならびに「久留米カントリークラブ 広川ゴルフ場」では、コースの拡張やセルフカートのコース内への乗り入れに向けた安全対策を進め、快適なプレー環境を整備する
また、自社ウェブサイトを活用した、きめ細やかなプレープランの販売による収益性拡大を図る
- 現在、新型コロナウイルス感染症の影響で利用が見られない韓国などの外国人プレーヤーについて、感染終息後に向けた料金体系の見直しや各種プランの造成など、万全な受入れ体制を作る
- 樹木の剪定・伐採のほか、カート道路補修など、プレーヤー目線でのコース整備に注力し、顧客満足度向上を図る

【ホテル事業】

ホテルブランカ・ヴェルデ

- 両ホテルにおいては、遊園地やゴルフ場に隣接するオフィシャルホテルとしての魅力や強み(2年ぶりの営業となる園内レジャープールの無料利用セット等)をスタッフ全員で発信し、売上拡大を図る

【ホテルブランカ】

- ・好評な中庭バイキングへの夕食の集約など営業効率を向上しつつ、部屋食希望のお客様にはテラス付の部屋でのバーベキューを提供するなど、多様なニーズに応じて集客拡大を図る

【ホテルヴェルデ】

- ・遊園地やゴルフ場との宿泊セットプラン、ディナーショーや「ローストビーフ&ズワイ蟹まつり」など特色ある料飲イベントとの宿泊セットプランなど、幅広い層に向けた商品造成促進
- ・秋以降の着実な修学旅行団体の獲得に向けた営業推進
- ・ワインソムリエのスキル、本場フランスで研鑽を積んだシェフの技等、従業員個々の能力を活かした販売促進

ホテルサンプラザ・北村温泉ホテル

【サンプラザ】

- ・遊園地・スキー場等のオフィシャルホテルとしての強みに加え、都市圏と近い立地を活かし、ファミリー客、団体客、ビジネス客など幅広い客層に向けたきめ細やかな宿泊プランで集客図る
- ・ホテル調理人による上質なデリバリー&テイクアウトメニューにより、売上拡大とともにブランド力の強化を図り、今後の宴会獲得に繋げていく

【北村温泉】

- ・今年3月にリニューアルオープンしており、43℃の源泉かけ流し温泉の魅力を活かしつつ、新設された女性専用休憩室やレストランの新メニュー等の魅力発信により集客拡大を図る

【不動産事業】

・グリーンランドリゾートエリアの魅力増大に向けた新規テナント誘致のほか、社有地の有効活用により、更なる収益基盤の安定化を図る

・グリーンランドリゾートエリアの変遷

- 1966年 7月 三井グリーンランド遊園地営業開始
- 1966年 9月 三井グリーンランドゴルフ場営業開始
- 1968年 9月 三井グリーンランドホテル(ブランカ)営業開始
- 1994年10月 ホテルヴェルデ営業開始
- 1995年 6月 モナコパレスグリーンランド店オープン
- 1997年 7月 KKT住宅展示場オープン
- 2003年11月 ヌルボンガーデン荒尾オープン
- 2005年 4月 パスカワールドグリーンランド店オープン
- 2006年11月 グリーンスマイル1番館オープン
- 2008年 4月 グリーンスマイル2番館オープン
- 2011年 9月 ナフコ荒尾東店オープン
- 2013年 4月 大規模太陽光発電施設(メガソーラー)供用開始
- 2017年 4月 セブン-イレブン グリーンランド北店オープン
- 2018年 9月 賃貸アパート(1棟4戸)事業開始

【土木・建設資材事業】

- ・堅調なバイオマス火力発電所への燃料投入業務の受託の拡大（追加受託見込み）
- ・ポゾテックやコールサンド等の建設資材の販売強化
- ・各取引先とのネットワークを活用して、土木工事等の新規受注促進を図る